



総会・記念講演会



台湾早慶ゴルフ仲間を偲ぶ夕食会

日台稲門会 ニュースレター8月号

2022年8月7日

日台稲門会会員・会友の皆様

日台稲門会ニュースレター8月号をお届けします。

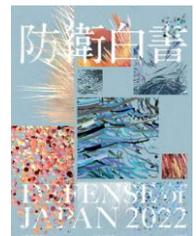
## 1. 挨拶（三村達 会長）

十数年前、台湾に駐在をした年、その暑さに驚いたものですが、今年の日本の夏は、猛暑や酷暑、熱帯夜どころではなく街を歩くのさえ難しいほどの40度を超す異常な温度を何度も記録しています。日本の季節の良さは春夏秋冬それぞれに風情がありそれを毎年感じられるところでした。そのうち、地球に住めなくなるかもしれませんね。



## 2. 本年度防衛白書

2022年度の防衛白書が7月22日発表されたが、今年は台湾の記述が2倍、10ページとなり、「中国」の章から台湾を切り離れた。白書は、台湾を核心的利益と位置付ける中国が米国の姿勢に妥協する可能性は低いとした上で、米中対立は一層顕在化していくとの見方を示した。今回は台湾側が分析する中国の侵攻過程も載せた。



- ① 演習名目で中国沿岸に軍を集結させ、プロパガンダを流すなどの認知作戦で台湾の民衆を混乱させる
- ② 演習から転換し、台湾の軍事施設をミサイルで攻撃すると同時に軍システムにサイバー攻撃を仕掛ける

- ③ 海上・航空で優位に立った後、強襲揚陸艦などで着上陸作戦を行い、米軍などが介入する前に制圧する

今年度の中国の国防費は台湾の 17 倍に相当する。白書は、中国が軍事的圧力、平素からの台湾への消耗戦、実践能力向上などを企画しているとしている。

### 3. 謝長廷代表講演会（林森北郎さん 報告）

自民党議員団が台湾を訪れた 7 月 27 日の四日前の 7 月 23 日の東京では、日本中華聯合總會青年部（部長又井公久氏）の主催で、中華民國台湾 110 年記念講演会が、コートヤード・マリOTT 銀座東武ホテルにて開催されました。



写真：台北經濟文化代表処 HP

講師は台北駐日經濟文化代表処の謝長廷大使で、

テーマは「中華民國台湾の軌跡とこれから 100 年に向けて」。

日台稲門会からは、三村会長、梶山幹事長、渡邊幹事、小川幹事が出席しました。

（小川幹事は東京台湾の会会長として出席）

謝大使は、自らの体験をもとに白色テロと戒厳令を通じて台湾がいかに民主化を成し遂げたかを語り、またご自身も映り込んだ貴重な写真のスライドを披露しながら、「野百合運動（1990）」、「太陽花運動（2014）」は若者が自らの力で、国会改革につなげ、台湾の民主化を前進させる俎上を可能にしたことを強調されました。

印象的な言葉としては「2022 年は日中国交正常化 50 周年ではあるが、日本と台湾の絆は 100 年、台南の水道も日本の指導のもと建設されてから 100 年、高雄駅と改名されてからも 100 年経つ。」

あと「台湾は民主・自由・民権をこれまで大切にしてきたが、それはこれからも変わらない。中国の武力は脅威だが、台湾の民主主義は大陸の人々にとっても良い事例となるであろう」と語られました。

参加団体は、日台稲門会・東京台湾の会をはじめ、留日東京華僑總會等各地区華僑団体、福島県磐梯町をはじめとした各市町村、早稲田大学台湾留学生会・中華民國留日東京同學会等 30 団体以上で、講演会のあとは懇親会が友好的に開催されました。

（謝長廷大使のご発言については、駐日經濟文化代表処様の HP も参考にさせていただきました。）（はやしもりきたろう）

## 4. 台湾からの便り 台北稲門会より(斎藤征二さん)

今月の台湾の斎藤さんからの便りです。新型コロナの累計感染者は、日本では10.5人に一人が感染していますが(1169万人、7/26)、台湾は急に悪化し現在6.4人に一人となっています(364万人、7/27)。

危機感が伝わってきます。



### 新型コロナが身近に

台湾も新型コロナウイルスの感染が広がり、とうとう身近に迫って来ました。お手伝いさんが感染し、休んでしまったのです。幸いお手伝いさんが友人に頼んでくれ、代理の人が来てくれましたが、一時はどうなるかと心配でした。

お手伝いさんの一家では最初にご主人が罹り、次にお子さんが発熱し病院で陽性と診断されたため、本人も念のためPCR検査をしてもらったところ陽性とされたそうです。無症状感染でした。

その他よく行くゴルフ場のキャディーさんやスポーツジムのインストラクターも多数感染しております。最近では台湾で毎日2万人以上の感染が報告されております。ワクチン接種済みの人の感染も多く、いつ収束するのか全く目途が立たない状況となりました。

### 新型コロナの域内感染者、21日は2万4907人(7/22)

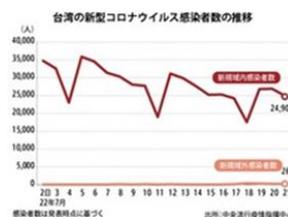
台湾衛生福利部(衛生省)中央流行疫情指揮中心は21日、新型コロナウイルス感染症の新たな域内感染者2万4,907人、域外感染者264人。死者74人と発表。

域内感染者は5歳未満~90歳の男性1万1,239人、女性1万3,647人。

自治体別では◇新北市:4,365人◇台中市:3,115人◇台北市:2,677人◇桃園市:2,520人◇高雄市:2,517人◇台南市:2,024人◇彰化県:1,151人◇屏東県:759人◇新竹県:693人◇苗栗県:644人◇雲林県:643人。

死亡したのは男性43人、女性31人。全員が重症のうち71人に持病があり、41人は3回目のワクチンを接種していなかった。域外感染者は米国やカナダ、タイ、ドイツから入国。

今年1月1日から7月20日までの域内感染者430万5,030人のうち、軽症と無症状は



428万5,325人となり、全体の99.55%を占めた。中等症と重症の患者は前日から231人増え、中等症の患者は1万960人、重症の患者は8,745人となった。重症患者のうち7,539人が死亡した。

21日時点で台湾での感染者数は累計436万2,227人となった（域内感染434万4,517人、域外感染1万7,656人、死者8,392人）。

### **BA・5流行で4万人感染も 指揮中心、ワクチン接種を推進（7/22）**

台湾衛生福利部（衛生省）中央流行疫情指揮センターの王必勝指揮官は20日、新型コロナウイルス感染症のオミクロン株派生型「BA・5」の市中感染が流行した場合、1日の新規感染者数が4万人を上回る恐れは「確かにある」との見解を示した。7月に入って以降、感染者数は4万人未満で推移しているが、感染再拡大の恐れが指摘される中、指揮中心はワクチンの接種を引き続き推進していく方針。

台湾大学公共衛生学院の陳秀熙教授は20日、台湾では域内感染者全体に占める「BA・4」とBA・5の割合が8月中旬には4割に達すると予測。この割合が55%以上に上昇すれば、1日の新規感染者数は再び4万人に増加するとの見解を示した。

王氏は20日の記者会見で、多くの学者はBA・5の市中感染の流行が8月中旬に起こると予測しているが、実際に流行が起こる時期を確定させることはできないと指摘。「ただ、BA・5の流行が起これば、1日の感染者数は4万人を突破する恐れがある」と見解を述べた。

台湾の新規感染者数は5月下旬に9万人を超えた後は徐々に減少し、7月に入ってからは約2万～4万人の範囲で推移している。

台湾大の陳氏は20日「台湾の感染状況は大流行から地域的な流行に移行しており、BA・4とBA・5の感染を抑え込むことができれば、新規感染者数は7月末には1万4,464人まで、8月末には7,496人まで減少する」とも予測している。

### **■ 4回目接種を50歳以上に拡大**

感染の再拡大が懸念される中、指揮中心は引き続きワクチン接種を推進していく方針だ。22日からは4回目接種の対象を50歳以上に拡大する。3回目の接種から5カ月（150日）がたっていることが条件。

指揮中心は水際対策を緩和した後、変異株が域内の防疫に打撃を与えることに対応するため、ワクチン接種に関する諮問委員会の意見を聞いた上で決定したと説明した。

21日付聯合報によると、対象者は約201万人。接種ワクチンは米モデルナと米ノババックス、ドイツ・ビオンテック、台湾の高端疫苗生物製剤（メディジェン・ワクチン・バイオロジクス）製となっている。

台北市の柯文哲市長は21日、同日正午から22日午後5時まで台北市のシステムで接種予約を受け付けると発表した。接種は25日からの週になる。

指揮中心は21日には、ビジネス目的での出境を必要とする18歳以上を対象としたワクチン4回目接種を22日から実施すると発表した。

外交、公務、商談などの仕事で出境を必要とする18歳以上が対象。出境から2週間前に接種できるが、3回目接種から150日以上経過していなければならないとした。

接種時には全民健康保険（日本の国民健康保険に相当）カードと接種記録カードのほか、招請状、目的となる事業の管理機関の認可書類、企業による出境同意書のいずれかに加え、航空券が必要となる。

また指揮中心は21日から、生後6カ月から5歳を対象としたモデルナ製ワクチンの接種を開始した。

21～22日に提携した医療機関での接種を開始するほか、22～23日から13県市に接種会場を設置する。設置場所は学校やコミュニティーセンター、体育館、図書館など。詳細は各県市政府衛生局のウェブサイトを確認できる。

指揮中心によると、今年7月18日までに累計103人の児童・乳幼児がコロナで重症となり、このうち22人が死亡。重症者のうち3歳以下が50人で最多だった。このため指揮中心は、6カ月～5歳の乳幼児の免疫力引き上げを急ぐ必要があると強調。保護者が事前に副作用などについて理解した上で、医師の評価を経て接種を受けさせるよう呼びかけた。また労働部（労働省）は21日、児童・乳幼児がワクチンを接種する際、保護者は12歳以下の子どもを持つ従業員を対象とした特別休暇制度「防疫照顧假」を申請できると発表した。原則として接種日から起算して最長3日間としているが、副反応などの状況に応じて延長も可能としている。

## 5. 経済ニュース(劉彦甫 記者)

今月の劉彦甫さん（WTSA出身で東洋経済新報社記者）の署名記事を紹介します。

### ■日本の「移民」政策はこのままでは持続不能だ

低賃金に円安加速、労働者は韓国や台湾に行く (7/14 東洋経済)

現状、2021 年末で日本には 276 万人の外国人（うち外国人労働者 172.7 万人、総人口の 2%）が暮らしているが、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年以降、現場などで人手不足がさらに深刻化するのには必至。少子高齢化、人口減少への対応において、外国人労働者の受け入れ拡大は現実的な選択肢。しかし、ここにきて急激な円安のため、彼らの実質所得（自国通貨換算）は目減り。日本以外の近隣諸国に活路を求める外国人労働者が増えることが予想される。日本は、その対策をどうするかについて書いています。

<https://toyokeizai.net/articles/-/600520>



## 劉記者の過去の記事一覧 下記サイトを参照

<https://toyokeizai.net/list/author/%E5%8A%89+%E5%BD%A6%E7%94%AB>



## 6. 台湾ドラマ紹介（川村由紀さん）

### 時をかける愛（原題:《想見你》）

台湾で2019年から2020年に放送され、非常に話題になったドラマです。人気すぎて最終回前に結末が流出してしまい、急遽、追加エピソードの特別映像が制作・放送されたほどです。また、韓国リメイク版も今年か来年に NETFLIX で配信とのことです。



詳細は公式HP（下記\*）などでご確認いただければと思いますが、過去の別人になってしまうというタイムリープもので、2019年の台北と1998年の台南が舞台となっております。ストーリーももちろん面白いのですが、大好きな台南の情景が拝めたのも良かったです。台湾のWikipediaには撮影地の情報が掲載されているので自由に台湾に行けるようになったら、何箇所か訪れてみたいものです。伍佰の『Last Dance』（[下QRコード参照](#)）という曲がストーリー上、重要な役割を果たしており、劇中で何度も使われるのですが、頭から離れなくなる曲です。どのように使われているかはぜひ本編でお楽しみ下さい！

\* 日本公式HP: <https://f4.tv/toki/>



## 7. 最近の台湾関連ニュース

### ■日本企業、台湾情勢を注視 半導体調達など危惧も (8/5産経)

日本で利用される半導体の3分の1は台湾からの輸入品。日本で製造できない先端品も多いため、日本企業は台湾情勢を注視。台湾は日本の第4位の輸出先。万一台湾との交易が止まった場合、日本のGDPは1.4%下がる。

### ■中国圧力 台湾揺さぶる 輸出入停止や台湾人逮捕 (8/5 産経)

### ■・ペロシ米下院議長 蔡総統と会談 「台湾支持」改めて協調 (8/4産経)

- ・米 中国の脅し屈せず バイデン氏慎重姿勢転換(8/4産経)
- ・中国 台湾周辺で軍事演習 米軍、空母や揚陸艦展開(8/4産経)
- ・電撃訪台 日本は「沈黙」。台湾歓迎「力強い援軍」と。  
中国報復 懸念の声も (8/4産経)

### ■米『ペロシ氏訪台は権利』、25年前と状況一変 (8/3 産経)

米国家安全保障会議 (NSC) のカービン報道官は、ペロシ氏の訪台を「下院議長には台湾訪問の権利がある」とし、中国に対しては軍事的緊張を高める行動を控えるようにと発言。バイデン政権は「一つの中国」政策を堅持し、兩岸の一方的現状変更行為に反対するとともに台湾独立も支持しないと強調。(右表は記事の要約と追加)

下院議長	ギングリッチ (共)	ペロシ (民)	伸び (倍)
訪問年	1997	2022	
訪問ルート	中国→台湾	東南アジア→台湾	
ほかの国の訪台を中国は警戒するか	しなかった	警戒 (可能性大)	
中国の反応は	事実上黙認	猛反対	
台湾滞在時間	2時間半	一泊二日	
米中関係	台湾海峡危機後の関係修復局面	新冷戦状態	
米GDP (億\$)	85,776	253,468	3.0
中GDP (同)	9,580	199,116	20.8
GDP差 米/中 (倍)	9.0	1.3	
米国防費 (億\$)	2,900	7,780	2.7
中国国防費 (同)	157	2,520	16.1
防衛費差 米/中 (倍)	18.5	3.1	

### ■ペロシ米下院議長「台湾見捨てず」、蔡総統は謝意 (8/3 ロイター)

ペロシ米下院議長は3日、台湾の蔡英文総統と会談し、自身の訪台は米国が台湾を見捨てないことを明確に示すものだと伝えた。米国が台湾と団結することがこれまで以上に重要になっているとし、台湾と世界の民主主義を守るという米国の決意は揺るぎないと語った。蔡総統も重要な時期に台湾を支援する具体的な行動を取ってくれたと謝意を表明。軍

事的脅威が高まっているが、台湾は引き下がらないと述べ、台湾は信頼の置ける米国のパートナーであり、安全保障、経済発展、サプライチェーンの分野で引き続き米国との協力を強化していくと述べた。

### ■米中首脳が電話協議 台湾問題で習氏けん制「身を滅ぼす」と(7/29毎日)

バイデン米大統領と中国の習近平国家主席は28日、電話協議し約2時間20分にわたり意見を交わした。習氏は台湾問題について「外部勢力の干渉に反対する」と表明し、台湾への関与を強める米国をけん制した。一方で両氏は、対話の継続では一致した。

### ■自民党石破氏、蔡総統と会談(7/29産経)

自民党の石破茂元幹事長ら超党派の国会議員による訪問団は台湾の蔡総統と歓談し、地域安保をめぐり意見を交換した。李登輝元総統の墓参りもする予定。

### ■相次ぐ訪台 神経とがらす中国(7/28産経)

台湾の蔡総統政権が進める民主主義と自由を重視する価値観外交が奏功し、国際社会における台湾の存在感がにわかに高まっている。特にウクライナ侵攻後、欧米など各国要人が台湾を訪問。中国はペロシ下院議長の訪問が実現した場合は、断固たる措置をとると表明。

### ■台湾軍、中国想定し実弾演習 蔡総統「国防能力示した」(7/26時事)

台湾の蔡総統は、中国からの攻撃を想定した定例の「漢光演習」を視察。蔡氏は「国を守る能力と決意を示してくれた」と将校、兵士らを激励。

### ■安倍元首相国葬、台湾に通知 外交部「日本側と緊密に連絡」(7/25フォーカス台湾)

台湾外交部は、今秋に予定されている安倍晋三元首相の国葬について日本側から招待があったことを明らかにした。中国は猛烈に抗議。

### ■中国、米下院議長の訪台報道で「断固反対」(7/25産経)

コロナ感染で4月に訪台(訪日)できなかつたペロシ下院議長の訪台計画に対して中国は断固反対と表明。

### ■2022年度防衛白書、台湾記述10ページに倍増 中国侵攻の危機感反映(7/22産経)

■ (安倍元首相の) 国葬に (蔡英文総統ら) 台湾要人を 自民部会で相次ぐ (7/22 産経)

■ 中国測量艦が (日本の) 領海侵入 (7/22 産経)

尖閣周辺に中国公船 97日連続 (7/22 産経)

■ 日台同性婚認める = カップル勝訴、婚姻届受理命令 - 台北裁判所 (7/21 時事通信)

台湾は2019年にアジアで初めて同性婚を法制化した。相手が外国人の場合には同性婚を認めている国の出身者に限定する規定が設けられた。日本で同性婚が認められていないことを理由に不受理となったが、12月に不受理処分取り消しと受理を求めた訴訟を台北高裁にして今回勝訴した。

■ 米駆逐艦が台湾海峡通過 (7/21 産経)

米第7艦隊 (横須賀) は、ミサイル駆逐艦ベンフォールドが台湾海峡を19日に通過したと発表。中国は「台湾海峡の平和と安定の破壊者だ」と非難。

■ 米前国防長官、「一つの中国政策は不要」と。蔡総統との会談で (7/20 産経)

蔡英文総統との会談で米国のエスパー前国防長官は、「中国は法に基づく国際秩序を弱体化させようとしている」、一つの中国政策は「もはや不要」。あいま政策についても「見直す必要がある」と強調。

■ 安倍氏しのぶ市民、追悼コンサートや像制作 (7/20 産経)

台湾では、安倍元首相をしのぶ追悼コンサート (台北) や銅像制作 (高雄)、安倍奨学金を立ち上げ、台湾留学日本人を支援する動き

■ 米、台湾の戦車補修支援へ150億円、対中牽制 (7/16 産経Web)

米国務省は、中国を念頭に「現在と将来の脅威に対応する能力を高める」と指摘。台湾の安全を向上させ「地域の政治的安定や軍事バランスの維持にも資する」と声明をだした。

■ 台湾の恩人 ~ 安倍元首相を永遠に偲ぶ (7/13 産経Web 『陳銘俊の一筆両断』)

「安倍元首相は、本当に日台関係に心血を注いでくれた政治家。現役で要職に就いておら

れた際も、他国の顔色を窺うことなく、台湾政府の要人たちとの面会や電話を通じて交流しておられました。また日本の国益に応じて、前例を打破され、チャイナスクールでない優秀な方を中国課長に任命したことから、先見の明とガッツがある政治家であると垣間見ることができる。」

■外務省、安倍元首相の葬儀で来日の台湾頼清徳副総統の名前、肩書に触れず 中国配慮か (7/14 産経)

■全日本台湾協会（趙中正会長）、安倍元首相の非業の死を悼むという弔文を発表。(7/10 Twitter)。ただし、林外相の台湾副総統に対する言い方（「ご指摘のあった人物」）を礼節の国日本を「非礼の国日本」に貶めるものと抗議 (7/15)

■台湾へ輸出のモモ 防虫偽り書類提出 大阪、容疑の4人逮捕 (7/14 産経)

山形産モモを台湾へ輸出する際、防害虫の防除措置をしたように書類を植物防疫所に提出したとして、大阪の食品輸出会社の日祥の朱清宏（台湾籍）ら男女4名を逮捕

■中国、戦争外の軍事行動規定 台湾統一の隠れみのか (7/4 産経)

中国が戦争以外の軍隊の行動に対する規定を6月に施行したが、台湾海峡や南シナ海などを念頭に戦争にまでは至らない「グレーゾーン」でも軍隊の役割を明確にしたものと周辺国が警戒を高める可能性がある。

■山口のスーパーも中国禁輸の台湾・高級魚ハタ1トン購入 (7/4 産経)

福島の実業漁場が2トン、山口のリテールパートナー（スーパー）が1トン、計3トンを購入する契約を台湾の業者と(屏東県で)。

(ハタは下唇が大きく、粘りけはあるが味は鯛) (右写真: Wikipedia)



■台湾「一国二制度 信用できぬ」 香港出身者「式典は茶番」 (7/2 産経)

7月1日の香港返還25周年式典で中国の習近平国家主席が、「一国二制度はよい制度で長期にわたって堅持すべき」と述べたことに対し、台湾の蘇貞昌行政院長は「香港の暮らしは50年間変わらないと約束したにもかかわらず、25年で自由も民主主義も消えてなくなった。…私たちは台湾の主権、自由、民主主義を守ってゆく。中国のいわゆる一国二制度は信用できない」と。台湾在住の香港人も「(この式典は)市民不在の茶番だ」と。

## 8. 台湾早慶ゴルフ仲間を偲ぶ夕食会 (渡邊義典さん)

6月8日東レの社員クラブで日台稲門会と慶応三台会の早慶戦ゴルフの仲間の物故者を偲ぶ夕食会が開催されました。ここ数年逝去された方々は下記のとおりです。

早稲田

北村友雄様（昭和44年法学部）、興石邦豊様（昭和44年政経学部）、  
高橋徹様（昭和48年商学部）

慶応

濱野素邦様（昭和40年商学部）、園本武喜様（昭和39年経済学部）

偲ぶ会出席者は早稲田8人、慶応9人でした。(巻頭写真参照)呼びかけ人は慶応の飯沼さんと早稲田の渡邊が務めました。飯沼さんのご尽力で故人を偲ぶ冊子が写真入りで作製されて配布されました。

最初に故人に黙祷をささげ、早稲田の岩永名誉会長から故人の一人一人を偲ぶ惜別の辞が述べられ、献杯の後にそれぞれの故人と特に親しかった人から思い出が語られ、おいしい食事と選りすぐりの酒類とをいただきながら歓談しました。このゴルフ会は台湾での早慶戦から帰国後も連綿と続いている伝統の対校戦です。故人たちも天国から参加して楽しかったことと思います。



## 9. 第26回 日台早慶ゴルフ秋季対抗戦 (根本宏児さん)

下記の通り、秋季対抗戦をおこないますので、ふるってご参加ください。

- ① 開催日： 2022年9月29日(木) \*小雨等プレイ可能な場合決行  
Tee off： 9:07 King IN スタート (7組)  
集合時間： 9:00 ( King IN コース Tee グラウンド付近)
- ② 開催場所：「習志野 CC King コース」

<https://reserve.accordiagolf.com/golfCourse/narashino/>

\*電車でお越しの方は「千葉ニュータウン中央駅」よりクラブ



バスにお乗りください。(所要時間 約10分)

8:10 発或いは8:40 発のバスにお乗りください。

③ 競技方法および各賞

- ・8 ホールズストロークプレー \*スルーザグリーン6インチリプレース可
- ・団体戦： 上位5名のグロス合計打数(同数の場合は6位のスコア)、団体賞
- ・個人戦： ダブルペリアにて順位決定、優勝・2位・3位他

④ 組合せ：参加者確定後連絡します。

⑤ 費用：14,980円(食事付、セルフプレー) + 参加費1,000円

⑥ 申し込み締め切り：8月26日迄

⑦ 成績発表および表彰式については、ゴルフ場内食堂にて開催します。

(軽食、ソフトドリンク、アルコール飲料等は各自精算)(ドライバーは飲酒禁止)

秋季コンペ幹事：早稲田 根本宏児 (携帯：090-1114-9866)

## 10. 日本の防衛費増大の必要性検証 (橋本紀明)

6月の講演で佐橋先生が「台湾が攻撃されたら、他山の石ではなく、日本の空港は(青森の米軍三沢基地ですら)攻撃される」と言われたことが頭に残っていたため、日本の防衛費と周辺国の防衛費が、三木内閣(1976年)と現在でどのように変化したか、インターネットを使って調べてみた(円ベース)。(北朝鮮はデータ不明のため当時の韓国と同じレベルと推定。ソ連・中国も統計の信頼度は低いがおおよそはわかる。)

(兆円)

	日本		周辺国				
	日本	伸び率	中国	ロシア	北朝鮮	伸び率	
1976年	1.5124	100%	0.3323	5.2876	0.4517	6.0716	100%
2021年	5.3400	353%	22.6000	7.7950	0.9193	31.3143	516%

三木内閣当時、文革終了時の中国は防衛にまで力を向ける余裕はなかったため国防費は日本の5分の一であった。北朝鮮も豊かと言われたが上記推定よりも低かったかもしれない。対ソ連は全面的にアメリカに依存していたため、1976年日本はGDP1%でも大きすぎた。現在は、ウクライナ戦争にみられるように自国の防衛は自国でするなら米は動くという姿勢のため、GDP1%から2%へという議論はしてもおかしくないと思った。

## 編集後記

お盆は天上界の窓が開いて悪霊が地上に降りてくる季節。悪霊（妖怪）に悪さをさせないため、（基隆の巨大豚に代表される）供え物をささげると教わった。同じお盆でも日本とずいぶん違うなあと思いました。数年後、ゲーム終了ボタンを押し忘れてら妖怪が天上界に飛び出してきたというドラえもんの映画を息子（湾生）と観た時、台湾のお盆を思い出しました。お盆終了時に現代の悪霊、新型コロナも天上界へ帰ってもらいたいですね。  
（橋）